



ふるさと黒島！



Dブロック小学校体育大会に参加しました。

10月29日（火）に、予定通り総合グラウンド陸上競技場において、Dブロックの6年生による小学校体育大会がありました。本校は、6年生は1名ですが、元気よく参加することができました。



一人なので心配もありましたが、他校の児童と力を合わせたり、楽しく談笑する場面も見られ、安心しました。午前中は、他の学校の6年生と一緒にチームを組み、ボール運動に挑戦し、午後からは、陸上競技で自分の記録に挑戦しました。



筑波大学大学院から研究のため来校、交流をしました。

10月28日～30日の3日間、筑波大学大学院教授 井田先生、東洋大学教授 須賀先生始め、大学院生5名の計7名が来校されました。

「黒島の地域と教育に関する研究」で、それぞれがテーマを持ち来島・来校されました。授業参観や先生方、子供たちへのインタビュー、保護者や地域の方への聞き取り等、精力的な活動でした。



子供たちは、お客さん大好きです。特に若いお兄さん・お姉さんが来ることに大喜びでした。最後は、前期課程の子供たちとのゲームの相手をしてもらい楽しいひとときを過ごすことができました。



黒島に笑いを！

今年も「落語会」を開催。

1日（金）は、三遊亭らっ好さんが本校に来てくださり、島民の方々と一緒に、本物の「落語」を楽しみました。今回で3回目、子供たちも毎年楽しみにしています。今回は、「みそ豆」

から始まり、有名な「時そば」、負け惜しみが強く、知らない・分からないが言えない住職の勘違いが面白い「てんしき」、最後は「骨皮」の4話の落語を披露していただきました。本校児童との落語講座もあり、楽しいひとときを過ごすことができました。

3回目ということもあって、落語の楽しさが子供たちも分かりかけているように思いました。落語講座では、だじゃれや扇子などの小物の使い方など落語の表現に挑戦しました。



漢検に挑戦しました。

本校では、「漢字検定」に取り組んでいます。2年生以上の全児童生徒が挑戦します。9年生の生徒は、2級（高校卒業・大学・一般程度）を受けました。8年生も3級（中学卒業程度）に挑戦する等、確実に力をつけているようです。認定されることで、児童生徒の自信になればと思っています。

